

# 一粒の麦

題字/井上良彦名誉学院長

【発行・編集】  
北陸学院育友会  
〒920-8563  
金沢市飛梅町1-10  
TEL (076)221-1944  
【印刷】  
高桑美術印刷

## 2019 ミッション祭

8.30(金)-8.31(土)

多くの来場者で賑わい、  
パワー全開  
熱く盛り上がりました。



## 北陸学院ものがたり

- 7 -

創立者のメリー・ヘッセルが亡くなった後、3人の女性宣教師が校長・園長となって北陸女学校(旧金沢女学校)と附属幼稚園の基礎を固めました。



ケート・シヨールは、メリー・ヘッセルが母校のウェスタン・セミナリーから派遣してもらった宣教師です。彼女は1889年(明治22)に着任すると一般教養科目他に「西洋料理」を教えました。それが好評で、金沢の婦人たちのために「料理教室」を開いたほどでした。シヨールは他に「良い仕事」をしました。それは中澤正七という先生を「主幹(副校長)として招いたこと」です。その頃、外国人の校長というのは大変な仕事で、シヨール自身も体調をくずし、1年半で校長を辞め、カリフォルニアで治療し、3年後に故郷のイリノイに帰ったのですが、そこで天に召されました。



ルーサー校長の後継者はジャネット・ジョンストンです。彼女はカナダ人で、トロント大学で幼児教育、初等教育を専攻し、卒業後の6年間小学校で教えていて、米国長老教会宣教師となり、1906年に日本に派遣されて来て、英和幼稚園の園長と北陸女学校の校長になりました。彼女は園長・校長になるとJ.K.U.(日本キリスト教保育連盟)に加入して教師の研修を充実し、1912年には英和幼稚園を北陸女学校に合併して北陸女学校附属幼稚園とし、富山に第2幼稚園、高岡に第3幼稚園を開校し、また、北陸女学校の卒業生をそれら附属幼稚園の保母として採用しました。



シヨール校長の後を継いだのはアイダ・ルーサーです。彼女は1898年に米国長老教会から派遣

(北陸学院史料編纂室 梅染信夫)

## 部活動紹介

### 男子テニス部



男子テニス部は、現在12人で活動しています。部活内の雰囲気は良く、先輩、後輩関係なく仲良く活動しています。顧問は社会で字が美しくわかりやすい渡辺先生と理科で放送礼拝が面白く評判の良い島多先生です。日々の活動は毎週月曜から土曜日に北陸学院大学テニスコート、外部テニスコートを使用し活動しています。今年の大会は良い結果は残せなかったですが、大会で得た経験や課題を生かして頑張っていきたいと思っています。今は来年に行われる総体やその他の試合で良い結果を残すために日々練習に励んでいます。具体的には個人の技術アップをはかり、シングルス・ダブルスのポイントを獲得したいです。新人戦ではシード校をあとの二歩のところまで追いつきましたが、来年の総体予選では、シード校を倒して2回目の北信越大会に出場したいと思っています。これからも、顧問の先生やテニスができる環境、学校に日々感謝して頑張っていきたいと思っています。

部長 27H 高辻一翔

### ダンス部



私たちダンス部は1年生24人、2年生16人で活動しています。学校行事をさらに盛り上げる舞台をつくるため、1人1人のスキルアップを目指し、楽しく活動しています。週2回という活動ですが、私たちにできる自身の濃い練習を行っています。先輩方は今年の夏のミッション祭を終え、引退してしまいましたが、私たちも先輩方がこれまで築きあげてきた素晴らしい舞台を目標に、今後その舞台を超えられるような、踊っている私たちも楽しく、見ている方々を魅了できるように、皆でアイデアを出し合いながら日々取り組んでいきたいと思っています。これからもいろいろなジャンルの曲に挑戦し、躍動感のあるステージを披露できるように、部員一丸となり来年のミッション祭に向け、頑張ります。是非、見に来てください！

部長 28H 中嶋茜月

### 中学クッキング部



中学校クッキング部は、中学1年生から3年生まで、15人ほどで活動しています。普段はクッキーやマフィンなどのお菓子や、カルボナーラなどの軽食を作っています。また、バレンタインにはフオンダン・シヨラを作ったり、旬の食材を使ったお菓子を作ったりするなど、その季節に合ったものを作ります。毎回、学年の区別なくグループを作って活動しているので、お互いにアドバイスしあって、他の学年の部員との仲が深まります。

部長 中3 徳井万穂子

### 今後の主な行事予定

学校・市民クリスマス	12/20	高校入学試験	1/31
2学期終業礼拝	12/21	1/30家庭学習日 =入学試験準備日	
冬休み	12/22~1/6	高校卒業式	3/2
3学期始業礼拝	1/7	中学卒業式	3/7
高校推薦入学試験	1/11		
中学入学試験	1/18		

### 編集後記

今号巻頭はミッション祭の報告です。クラス委員各位のご協力のおかげで、あんなに暑く盛り上がったバザー！模擬店。おかげさまで今年も大盛況に終わり、ほっと息ついたのです。もう四か月も前。まさに光陰矢の如し！一説によれば、心のときめきが少なく、時が早く過ぎたと感じるとか。私にはあの夏の日は、とても長い一日でしたが、皆様はどう感じられましたでしょうか。今年度の育友会活動も、残り三か月。更なるときめきを感じていただけるよう、役員一同頑張ります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします！

北陸学院育友会



CANADA 短期海外研修 28H 船本 祭彩



2018-2019年度 長期留学 28H 赤坂 美結

カナダでの2週間は、私にとって夢のような時間でした。見るもの聞くもの体験するものが初めてで、日本との全くの違いに驚き、毎日ワクワクしました。特に私は、カナダの自然が大好きになりました。空気が澄んでいて、リスやふくろうなどの動物がいて、とても心地よかったです。また、ホームステイファミリーや現地の学校の先生、TA、出会った人たちの心からの優しさに感動しました。私の拙い英語を最後まで笑顔で聞いてくれたり、ゆっくり話してくれたりたくさん助けられました。

私は小学生の頃からずっと留学に憧れていて外国の友達を作りたい、国境関係なくいろんな人とつながりを持ってみたいと思っていました。そこで私は短期・長期留学のどちらも経験させてもらい、同じ留学でも全く違う学びがありました。10カ月間親元を離れて未知の土地で生活することは、想像よりも辛く改めて家族、友人のありがたみ、愛などを身に染みて感じました。一方で様々な国の人々と触れ合い、一つの言語で世界の人々と会話をするという事がどれだけ素晴らしいものかを実感しました。短くも長い10カ月という期間で自分の置かれた環境のありがたさ、世界との交流の楽しさが身近に感じられたことは長期留学で得られる学びでした。自分で判断し行動するというのもとてもいい経験でした。帰国した今、自分がどれだけ甘えていたのかとてもよくわかります。今回得たたくさんの学びは私の行動力となり、今後それらを生かすために何事にも進んで取り組んでいきたいです。

welcome! 留学生紹介



左:ライアン 右:ヘイリー 「金箔貼り体験」にて

2019年9月から1年間、アメリカから2人の留学生が本校で学びます。南部のテネシー州出身のHaley(ヘイリー)さんは28Hに、五大湖近くのニューヨーク州出身のRyann(ライアン)さんは17Hに所属しています。金沢での生活をより充実したものにすることができるよう、年に約5回金沢の伝統工芸・伝統芸能・伝統行事を体験する「金沢文化体験プログラム」を昨年に続いて今年も実施します。第1回目の10月には、金箔貼り体験を実施しました。金箔のことを工芸館で学んだあと、実際に自分たちでデザインを考えて金箔貼りを行いました。細かい作業が続く大変な部分もありましたが、とても楽しい体験ができた2人も喜んでいました。次は年末の予定です! 校内で見かけたら、英語で話しかけてLanguage Exchangeに挑戦してください。 国際教育委員会 北村あづさ

軽音楽部 活躍報告



今年の夏、名古屋で開催された2大会に初めて石川県代表として参加を果たしました。【バンドバトル2019~夏の陣~決勝】(やぎばん)26H八木(Ba)・25H前川(Gt)・26H佐野(Vo)・23H水元(Dr)※水元はベストドラマー賞受賞(くらくんズ)24H倉(Gt)・22H水名(Ba)・12H宮崎(Vo)・18H岩井(Dr) 【第1回高等学校軽音楽コンテスト中部大会】(やぎばん)同上 ※水元はベストドラマー賞受賞 軽音楽部では、「音楽を通じて、何か大きな力と出会うためにも、常に自分を世界に向けて開放し、対話することを恐れず、未来を切り拓く勇気を持つこと」をモットーに掲げています。今回の参加で、その一歩を踏み出すことができました。そして、また一つ嬉しい知らせが舞い込んできました。初めて外部コンテストにエントリーした高1バンドが見事に予選(音源審査)を突破し、12月に開催される決勝大会(名古屋)への切符を手に入れました。【バンドバトル2019~冬の陣~決勝】(予定)(honest)19H澤(Gt/Vo)・19H高木(Gt)・19H山村(Ba)・19H古宮(Dr)・13H三嶋(Vo)・14H吉田(Key) 次なる目標は『2020こうち総文』への出場です。新たに作詞・作曲に挑戦し、オリジナル曲で入賞を目指します。全国や世界の高校生が集う文化の祭典でミッション生としての誇りを胸に堂々と使命を果たしていきたいです。 軽音楽部顧問 堀口健太郎



後期 森川 黎 (英語) 登坂 勇人 (理科) 中田 梨絵 (公民) 青木 正和 (数学) 前期

教育実習の感想 実習生 登坂 勇太 教育実習の三週間はあっという間でした。不安と緊張の連続でした。実習中は大変な分だけ苦労した分だけ、楽しい思い出や嬉しい出来事、大きな感動がたくさんありました。改めて教師は「授業力」が大事だと気づきました。良い授業をしたら生徒もついてくるし、だめだったらついてこない。生徒が授業の主役であり生徒たちのために教師は様々な教材で入念に準備することが大切だと感じました。生徒たちの喜んでる姿や笑顔は一生の思い出です。担任したクラスの生徒たちからもらった写真と一人一人が書いてくれたメッセージカードは一生の宝物です。三週間の教育実習は先生方、実習生仲間、そして生徒たちの支えがあったからこそ充実した教育実習ができたのだと感謝の気持ちでいっぱいです。この教育実習の経験を教員になったときに活かせるよう今後も頑張りたいです。

CLUB ACTIVITIES 高校 陸上競技部 男子バスケットボール部 女子バスケットボール部 女子テニス部 ESS部 演劇部 団基・将棋部 高校個人 中学 陸上競技部 中学個人

中学運動会 9/28(土) 赤団 団長 中3 林 翠蓮 青団 団長 中3 森吉 椿 応援合戦の優勝と総合優勝ができた私たち赤団。しかし私は「この団を優勝に導くことができるのか」と不安いっぱいでした。実際、最初は放課後のダンス練習の集まりが悪く、まとまらず悩んでいました。ただでさえ短い練習期間なのに、応援で何をやるか、本番近くまで決まらなかった。しかし、「やる時にはやる」が赤団のすごいところ。三年生のみんなも普段はふざけていたのに、応援練習の時は、一、二年生をまとめてくれ、一生懸命頑張ってくれました。本当に感謝しています。そして、一、二年生のみんなも私の無理難題をよく引き受けてくれたと思います。本番の時は、ダンスはもちろんですが、掛け声、笑顔、なによりも心一つにできたと思います。優勝できた喜びはもちろんですが、仲間とやり遂げた達成感や喜びは忘れません。本当にありがとうございました。

球技大会 優勝チーム 高3 男 35H 女 37HB 高2 男 22HA 女 23HA 高1 男 17H 女 16HA

中学演劇コンクール 7月19日(日) 最優秀賞 ★3年「戦場のピアニスト」 ★1年「High School Musical」 ★2年「West Side Story」